

第4回

# 環境自然学習 開催報告

## 外来生物の捕獲と生物多様性を学ぶ

8月27日(日) 10:00～12:00 ★ 参加人数：子ども3名、大人2名

### 1. 会議室『メダカが絶滅危惧Ⅱ類に！』

本日の講義内容

- (1) 絶滅危惧種の説明
  - ・生物多様性とは？
  - ・今の地球の生体系は？
- (2) メダカが少なくなった原因
- (3) ビオトープ池での注意
  - ・アメンボやマツモムシ
  - ・ゲンゴロウの幼虫



ジャンボタニシ

### 2. ビオトープ池：生物の捕獲とメダカの放流



アメリカザリガニ



赤ちゃんメダカ

<在来生物捕獲>

ミナミメダカ・モツゴ

・どしよう

<外来生物捕獲>

・アメリカザリガニ

・スクミリングガイ

(ジャンボタニシ)



4月のかいぼり参加時に持ち帰ったメダカが繁殖。数が増えたので池に放流した。

### 3. 参加者の感想

- ・メダカの赤ちゃんを発見した。小さい！！
- ・バツタが池の中を泳いでいるのを初めて見た。
- ・生物が好きで自宅では、カブトムシ・オオクワガタ・カナヘビ・ドジョウ・モツゴ・金魚・メダカを飼育している。講座に参加することで色々な知識が得られ更に興味を持った。
- ・かいぼりに参加したかった。
- ・家で飼育してるメダカと池のメダカでは、動きが違う！
- ・自宅近くには、自由に生物を捕獲できる場所がない。観察しながら捕獲も楽しめて嬉しい。

